



平成28年2月3日

報道関係各位

平成27年度 第3回いわて3Dプリンタ活用研究会開催のお知らせ

岩手県内における三次元造形技術を活用した高付加価値製品の開発等を促進するため、下記のとおり第3回研究会を開催することとしましたのでお知らせします。

つきましては、当日の取材についてよろしくお願ひします。

記

1 開催日時

平成28年2月12日（金）13:00～（開場・受付12:30～）

2 開催場所

ホテルメトロポリタン盛岡 NEWWING 星雲の間（3階）

3 対 象

研究会会員を中心とした、県内企業・団体等

4 参加者

80名程度参加予定

5 開催内容

添付のプログラムを参照願ひします。

【問合せ先】 岩手県立大学地域連携室 TEL 019-694-3330 新沼、槻ノ木沢



平成 27 年度 第 3 回 いわて 3D プリンタ活用研究会

平成 28 年 2 月 12 日 (金) 13 : 00 ~

ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING 星雲の間(3 階)

開催内容

1. 基調講演 三次元造形技術の活用に関する先進事例等の紹介

◆ 13 : 00 ~ 14 : 05 基調講演① 株式会社ケイズデザインラボ 代表取締役 原 雄司氏

テーマ : 3D デジタルツールによるものづくりのパラダイムシフトと少し先の未来予測

製品製作過程においても 3D デジタルツールの活用が身近になってきた今、設計から生産までのデジタルエンジニアリング技術に注目が集まっている。

3D データ活用によるアジャイル型のプロダクト開発やマス・カスタマイゼーション時代のものづくりの可能性を、ケイズデザインラボのプロジェクト事例を交えて紹介する。

◆ 14 : 10 ~ 15 : 15 基調講演② 株式会社キャストム 代表取締役 戸田 拓夫氏

テーマ : 3D プリンター、金属素形法への驚きの展開

一般的な 3D プリンターで精密鋳造や焼結の金型を作る方法や、3D プリンターで形にしたモノからシリコンゴムで型を作る方法を映像を交えながら説明する。

従来、大きなハードルであった金型費と金型製作日程を大きく削減することで金属の商品開発がより身近なモノになる事例を紹介する。

◆ 15 : 30 ~ 16 : 35 基調講演③ 株式会社 J・3D 代表取締役 高関 二三男氏

テーマ : 金属 3D プリンターの基礎知識と応用事例

近年、金属 3D プリンターが急激に注目を集めてきているが、金属 3D プリンターには出来ること、出来ないことがある。本講演では金属 3D プリンターについての基礎知識と何が出来るのか、また活用事例について紹介する。

2. 一般講演 三次元造形技術の活用事例等の紹介

◆ 16 : 40 ~ 17 : 15 一般講演 FabLab SENDAI-FLAT 大網 拓真氏

テーマ : 3D プリンターと市民工房

プロ・アマ問わず誰もがデジタル工作機器を使うことができる市民工房(メイカースペース)を運営している視点から、3D プリンターが民間に普及したことで立ち上がったプロジェクトの紹介。

また、使っているのは安価なローエンド 3D プリンターでありながらも、局地的/遠隔的に人々がつながる事で、単なる工作機械の制約を抜け出し、広がりを見せる DIY 文化の一端を紹介する。

3. その他

3D プリンタ等の展示も予定しております。

(株式会社アピール)